

M&A フォーラムの歩み

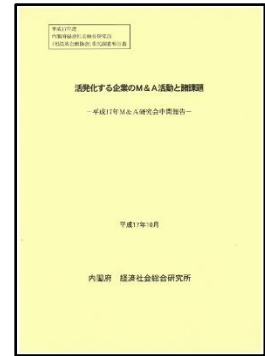
2019 年 3 月

～～M&Aフォーラムの沿革～～

2005 年(平成 17 年)

2005.10 M & A 活動において民と官との連携ができる民間ベースのフォーラムの創設を提唱

内閣府経済社会総合研究所 M & A 研究会(座長 落合誠一東京大学教授)中間報告「活発化する企業の M & A 活動と諸課題」において、民と官との連携ができる民間ベースのフォーラムの創設が提唱される。



2005.12 M & A フォーラム 設立

12 月 16 日、中間報告の趣旨に賛同した有識者及び M & A 研究会メンバーを中心に、東海大学交友会館(千代田区霞が関)にて設立総会を開催。同日をもって、M & A フォーラム(任意団体)を設立。会長は落合誠一東京大学教授(現会長)。事務局を港区虎ノ門(社団法人日本リサーチ総合研究所内)におく。



2006 年(平成 18 年)

2006. 2 M & A 人材育成塾(試行講座)開講 (～4月:全 10 回)

内閣府経済社会総合研究所からの委託を受け、4 月にかけて全 10 回の講座を開催(千代田区平河町 都市センターホテルほかにて)。



2006. 5 第 1 回 M & A 専門講座 開講 (～7月:全 11 回)

M & A フォーラムとして、初めて主催する人材育成事業。7 月にかけて全 11 回で、M & A 活動の入口から出口までを体系化した講座を開催(千代田区平河町 都市センターホテルほかにて)。

2006. 10 第 1 回 M & A 実践基礎講座 開講(全 5 回) 全 5 回、計 15 時間で、M & A 業務のベースとなる基本知識・基本理論の習得を目的とした講座を開催(千代田区平河町 都市センターホテルにて)。



2006. 10 第 1 回 M & A フォーラム賞(RECOF 賞) 募集開始

第 1 回目の M & A フォーラム賞の募集を開始。
M & A フォーラム賞は、M & A に関する優れた著書・研究論文を表彰する懸賞論文制度。
締切は 2007 年 3 月末日。選考委員会委員長は香西泰日本経済研究センター理事長。

～～M&Aフォーラムの沿革～～

2007 年(平成 19 年)

2007. 2 第 2 回 M & A 専門講座 開講

(～ 3 月 : 全 5 回)

全 5 回、計 10 時間で、5 つのテーマ(クロスボーダー M & A、事業承継、P E ファンド、組織・人事戦略、敵対買収)に絞り、具体的事例(ケーススタディ)を中心とした講座を開催(千代田区平河町 都市センターホテルにて)。



2007. 3 第 1 回 M & A フォーラム賞 (RECOF 賞) 募集締切

初めての募集に対して、応募作品の総数は、書籍、論文合わせて計 33 作品。



2007. 6 第 3 回 M & A 専門講座 開講

(～ 8 月 : 全 10 回)

全 10 回、計 25 時間で、8 月にかけて全 10 回で、M & A 活動の入口から出口までを体系化した講座を開催(千代田区平河町 都市センターホテルにて)。

2007. 6 事務局が港区から千代田区に移転

社団法人日本リサーチ総合研究所の移転に伴い、事務局が港区虎ノ門(最寄駅:虎ノ門駅)から千代田区九段北(最寄駅:九段下駅)に移転。



2007. 7 第 1 回 M & A フォーラム賞 (RECOF 賞) 表彰式

7 月 5 日、東海大学校友会館(千代田区霞が関)の「朝日の間」にて第 1 回 M & A フォーラム賞の表彰式を開催。

第 1 回の正賞は『M & A と株価』(井上光太郎 加藤英明 共著)。



2007. 10 第 2 回 M & A フォーラム賞 (RECOF 賞) 募集開始

締切は 2008 年 3 月末日。

2007. 10 M & A フォーラム I N 福岡 『地域力再生と M & A』 開催

10 月 23 日 福岡銀行本店(福岡市中央区) 地下大ホールにて、『地域力再生と M & A』と題するシンポジウムを開催。協賛に福岡銀行。



～～M&Aフォーラムの沿革～～

2008 年(平成 20 年)

2008. 1 内閣府経済社会総合研究所 M & A 研究会
「M & A シンポジウム」協賛

1 月 22 日、発明会館ホール(港区虎ノ門)にて開催の「わが国経済社会に活力をもたらす M & A」と題する内閣府経済社会総合研究所 M & A 研究会「M & A シンポジウム」に協賛。



2008. 1 第 4 回 M & A 専門講座 開講
(～ 2 月: 全 5 回)

5 つのテーマ(M & A 経営を取り巻くグローバル経済・産業の動向、M & A に関する先端的法律問題、M & A を成功に導くポスト M & A の戦略的統合手法、株主価値増大に資する M & A、バイアウト・ファンドの動向)に絞った全 5 回のカリキュラムに短縮化。ベルサール九段(千代田区九段北)にて実施。

2008. 3 第 2 回 M & A フォーラム賞 (RECOF 賞)
募集締切

応募作品の総数は、書籍、論文合わせて計 27 作品。

2008. 5 地域再生フォーラム I N 札幌
『地域再生に求められる経営力、人材力、意識改革』 開催

5 月 13 日 ロイトン札幌(札幌市中央区) 3 F ロイトンホールにて、『地域再生に求められる経営力、人材力、意識改革』と題するシンポジウムを開催。協賛に北海道銀行、ほか 3 団体。



2008. 6 韓国企業向けセミナーで M & A フォーラム
の活動を紹介

6 月 25 日 ホテルニューオータニ ガーデンコート 「クレセント」にて。

韓国貿易投資振興公社(KOTRA)主催セミナーの場で M & A フォーラムの活動についてプレゼンテーション。



2008. 7 第 2 回 M & A フォーラム賞 (RECOF 賞)
表彰式

7 月 4 日、東海大学校友会館(千代田区霞が関)「富士の間」にて、

第 2 回 M & A フォーラム賞の表彰式を開催。

第 2 回の正賞は『日本の M & A 企業統治・組織効率・企業価値へのインパクト』(宮島英昭 編著)。



～M&Aフォーラムの沿革～

2008. 7 M & A フォーラム I N 仙台
『地域力再生とM & A』開催
7月22日 七十七銀行(仙台市青葉区) 4 F 大会
議室にて、『地域力再生とM & A』と題するシンポ
ジウムを開催。協賛に七十七銀行。



2008. 8 第5回M & A 専門講座 開講
(～9月:全5回)
M & Aの現状と今後の動向を柱に、企業価値向上
経営とM & A スキーム、買収防衛策の留意点、企業
統合成功のブランド戦略、M & Aを活用した企業
(経営)戦略をテーマとした全5回のカリキュラム
で実施。会場は、ベルサール九段(千代田区九段北)。



2008. 10 地域再生フォーラム I N 広島
『地域力再生とM & A』 開催
11月19日 広島県民文化センター(広島市中区)
にて、『地域力再生とM & A』と題するシンポジウ
ムを開催。協賛に広島銀行、ひろぎん経済研究所。



2008. 11 第3回M & A フォーラム賞 (RECOF 賞)
募集開始
年度末にかけて出版となる刊行物の応募対応を可
能とすべく、締切を3月末日から4月末日まで延
長して実施。

2009 年(平成 21 年)

2009. 1 第1回M & A 実践実務講座 開講
(～3月:全5回)
M & A 人材の裾野を広げ、より実践的でM & A 実
務に有効な基礎知識の習得を目指す新規講座をス
タート。会場はT K P 虎ノ門カンファレンスセン
ター(港区虎ノ門)。



2009. 2 内閣府経済社会総合研究所M & A 研究会
「M & A シンポジウム」協賛
2月25日、発明会館ホール(港区虎ノ門)にて開催
の「経済危機、今こそM & A による地域活性化を考
える」－人材がキーワード－と題する内閣府経済
社会総合研究所M & A 研究会「M & A シンポジウ
ム」に協賛。

2009. 4 第3回M & A フォーラム賞 (RECOF 賞)

～～M&Aフォーラムの沿革～～

募集締切

応募作品の総数は、書籍、論文合わせて計 14 作品。

2009. 5 第 2 回 M & A 実践実務講座 開講
(～ 6 月 : 全 5 回)

2009. 9 第 1 回 M & A フォーラム総会、及び、
第 3 回 M & A フォーラム賞 (RECOF 賞)
表彰式

9 月 17 日、東海大学校友会館「富士の間」にて総会を開催。

(株)経営共創基盤の富山和彦代表取締役社長による記念講演『金融バブル崩壊後の M & A』。

また同日、第 3 回 M & A フォーラム賞の表彰式を敢行。正賞は『M & A 国富論 「良い会社買収」とはどのようなことか』(岩井克人、佐藤孝弘 共著)。

2009. 10 第 3 回 M & A 実践実務講座 開講
(～ 11 月 : 全 5 回)

会場を虎ノ門から大手町に変更したことで、東京駅からもアクセスが可能に。新幹線を利用して日帰り出張の受講者も見られる。会場は T K P 大手町カンファレンスセンター(千代田区大手町)。



2010 年(平成 22 年)

2010. 1 第 4 回 M & A フォーラム賞 (RECOF 賞)
募集開始

締切は 2010 年 4 月末日。

2010. 3 M & A ステップアップ講座 (2010) 開講
(～ 4 月 : 全 5 回)

本講座は、企業の実務担当者を対象に、M & A 実務に役立ち、知識を一段高めるための講座で、「M & A 実践実務講座」の一ランク上級のプログラム内容を設定して開催。



2010. 4 第 4 回 M & A フォーラム賞 (RECOF 賞)
募集締切

応募作品の総数は、書籍、論文合わせて計 12 作品。

2010. 6 第 4 回 M & A 実践実務講座 開講
(～ 7 月 : 全 5 回)

2010. 10 第 4 回 M & A フォーラム賞 (RECOF 賞)

～～M&Aフォーラムの沿革～～

2012. 1 **第6回M&Aフォーラム賞(RECOF 賞)**
募集開始
締切は2012年4月末日。
2012. 2 **第9回M&A実践実務講座 開講**
(～3月:全5回、短期集中タイプ)
2012. 4 **第6回M&Aフォーラム賞(RECOF 賞)**
募集締切
応募作品の総数は、書籍、論文合わせて計11作品。
2012. 6 **第10回M&A実践実務講座 開講**
(全5回、短期集中タイプ)
「M&A実践実務講座」が開講10回目を数える。
毎回、同講座には、事業会社の経営企画・経営戦略部門、関連事業部門で、M&A経験の比較的浅い受講者が多くを占めている。
2012. 7 **第1回M&A専門講座(事例研究シリーズ)**
開講(全5回)
「M&A実践実務講座」の応用編として位置づけられ、具体的な事例を通してM&Aのプロセスを疑似体験できる実践的なカリキュラムを組成。
2012. 8 **第11回M&A実践実務講座 開講**
(～9月:全5回、短期集中タイプ)
2006年からスタートした人材育成事業は、延べ20講座となる。受講した企業は延べ400社を超え、受講者数は延べ600人に迫る。
2012. 10 **第6回M&Aフォーラム賞(RECOF 賞)**
表彰式
10月2日、霞山会館(千代田区霞が関)「三彩の間」にて開催。
正賞は『ステーキホルダー 小説 事業再生への途』(堀内秀晃 著)。奨励賞『企業買収』(木俣貴光 著)とともに、海外および国内を舞台としたM&Aの実態を活写する優れた小説形式の2作品が入選。
2012. 11 **第12回M&A実践実務講座 開講**
(～12月:全5回、短期集中タイプ)
2012. 12 **第7回M&Aフォーラム賞(RECOF 賞)**
募集開始
締切は2013年4月末日。



2013年(平成25年)



～～M&Aフォーラムの沿革～～

2013. 2 M&Aステップアップ講座(2013) 開講 (全5回)

「M&Aステップアップ講座」を2010年以来3年ぶりに開講。M&A実務スキルのステップアップを目的として、M&Aの入口から出口までの実務のレベルアップを図る講座として設定。

2013. 2 第13回M&A実践実務講座 開講 (～3月:全5回、短期集中タイプ)

2013. 4 第7回M&Aフォーラム賞(RECOF賞) 募集締切。

応募作品の総数は、書籍、論文合わせて計12作品。

2013. 6 第14回M&A実践実務講座 開講 (全5回、短期集中タイプ、)

会場を赤坂溜池山王から麴町(株式会社レコフデータ会議室)に変更。

2013.10 第7回M&Aフォーラム賞(RECOF賞) 表彰式

10月7日、霞山会館(千代田区霞が関)「三彩の間」にて開催。正賞は『友好的買収の場面における取締役に対する規律』(白井正和 著)。



2013.10 第15回M&A実践実務講座 開講 (全5回、短期集中タイプ)

2013.12 第8回M&Aフォーラム賞(RECOF賞) 募集開始

締切は2014年4月末日。



2014年(平成26年)

2014. 2 第16回M&A実践実務講座 開講 (～3月、全5回、短期集中タイプ)

2014. 4 第8回M&Aフォーラム賞(RECOF賞) 募集締切

応募作品の総数は、書籍、論文合わせて計12作品。



2014. 6 第17回M&A実践実務講座 開講 (全5回、短期集中タイプ)

2014. 7 事務局を千代田区九段北から同区一番町

～～M&Aフォーラムの沿革～～

(最寄駅:麴町)に移転

一般社団法人日本リサーチ総合研究所(同年4月一般社団法人に移行)の移転に伴い、事務局が九段下から麴町に移転。

2014. 9 第8回M&Aフォーラム賞(RECOF 賞) 表彰式

9月29日、霞山会館「三彩の間」にて開催。
正賞は『スポンサー企業のケイパビリティと企業再生M&Aの成果』(芦澤美智子 著)。



2014.10 第18回M&A実践実務講座 開講 (全5回、短期集中タイプ)

2014.12 第9回M&Aフォーラム賞(RECOF 賞) 募集開始

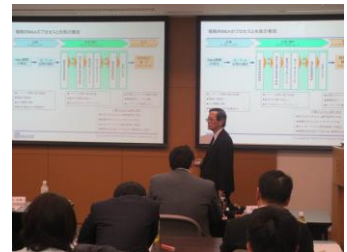
締切は2015年4月末日。

2015年(平成27年)

2015. 2 第19回M&A実践実務講座 開講 (～3月、全5回、短期集中タイプ)

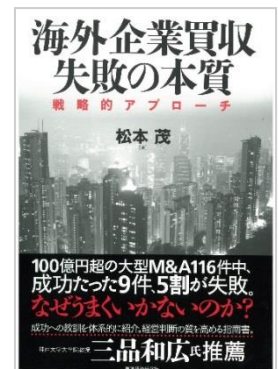
2015. 4 第9回M&Aフォーラム賞(RECOF 賞) 募集締切

応募作品の総数は、書籍、論文合わせて計11作品。



2015. 6 第20回M&A実践実務講座 開講 (全5回、短期集中タイプ)

「M&A実践実務講座」が開講20回目を数える。
2006年からスタートした人材育成成熟は計30講座となり、受講企業は延べ611社、受講者数は計948名に上る。



2015. 9 第9回M&Aフォーラム賞(RECOF 賞) 表彰式

9月30日、霞山会館(千代田区霞が関)「三彩の間」にて開催。正賞は『海外企業買収 失敗の本質 戦略的アプローチ』(松本茂 著)。

2015.10 第21回M&A実践実務講座 開講 (全5回、短期集中タイプ)



2015.12 M&Aフォーラム設立10周年記念 特別シンポジウム



～～M&Aフォーラムの沿革～～

『これからの日本企業の経営とM&A』開催 (於:大手町サンケイプラザ3F)

12月10日(木)13時～15時。M&Aフォーラム設立から10年を機に、M&Aの研究・実務の両方の立場から、これまでを総括し、これからのM&A発展方向や課題について語り合う場とする。人材育成塾の受講者(企業)を中心に聴講者(100名程度)を募る。

M&Aフォーラム賞選考委員長である岩田一政日本経済研究センター理事長による記念講演と3人のパネリストによるパネル討論を開催。



2016年(平成28年)

2016. 2 第22回M&A実践実務講座 開講 (～3月、全5回、短期集中タイプ)

06年2月開講のM&A人材育成塾(試行講座)から11年目に入った講座で、受講者数は延べ1,000名を超える。



2016. 4 第10回M&Aフォーラム賞(RECOF賞) 募集締切

応募作品の総数は、書籍、論文合わせて計11作品。本賞は、10年間で、157本のM&Aに関連する書籍・論文の応募を受ける。

2016. 7 第23回M&A実践実務講座 開講 (全5回、短期集中タイプ)

06年2月開講のM&A人材育成塾(試行講座)から数えて33講座目。受講企業は延べ672社、受講者数は計1,059名に上る。



2016. 9 第10回M&Aフォーラム賞(RECOF賞) 表彰式

9月28日、霞山会館(千代田区霞が関)「三彩の間」にて開催。正賞は『M&Aにおける第三者委員会の理論と実務』(白井正和ほか 著)。本賞は、10年間で、M&Aに関連する書籍・論文計36作品の顕彰を実施。



2016. 10 第24回M&A実践実務講座 開講 (全5回、短期集中タイプ)

2016.12 第11回M&Aフォーラム賞(RECOF賞)



～～M&Aフォーラムの沿革～～

募集開始

締切は 2017 年 4 月末日。

2017 年(平成 29 年)

2017. 2 第 25 回M&A実践実務講座 開講
(～3月、全5回、短期集中タイプ)

2017. 4 第 11 回M&Aフォーラム賞(RECOF 賞)
募集締切
応募作品の総数は、書籍、論文合わせて計 15 作品。



2017. 6 第 26 回M&A実践実務講座 開講
(～7月、全5回、短期集中タイプ)
06 年 2 月開講のM & A人材育成塾(試行講座)から数えて 36 講座目。受講企業は延べ約 750 社、受講者数は計 1,160 名に上る。



2017. 9 第 11 回M&Aフォーラム賞(RECOF 賞)
表彰式
9 月 26 日、霞山会館(千代田区霞が関)「三彩の間」にて開催。正賞は『日本の公開買付け』(田中亘 編)。



2017. 10 第 27 回M&A実践実務講座 開講
(～11月、全7回、特別編成タイプ)
M & Aの基礎から実践までM & A実務の 5 回講座に加え、特別講座 2 回を加えた特別編成で開講。

2017.12 第 12 回M&Aフォーラム賞(RECOF 賞)
募集開始
締切は 2018 年 4 月末日。

2018 年(平成 30 年)

2018. 2 第 28 回M&A実践実務講座 開講
(～3月、全7回、特別編成タイプ)
第 27 回の好評を受け、M & Aの基礎から実践までM & A実務の 5 回講座に加え、特別講座 2 回を加えた特別編成にて開講。

2018. 4 第 12 回M&Aフォーラム賞(RECOF 賞)



～～M&Aフォーラムの沿革～～

募集締切

応募作品の総数は、書籍、論文合わせて計 15 作品。

2018. 6 第 29 回M&A実践実務講座 開講 (～7月、全5回、短期集中タイプ)

06 年 2 月開講のM & A人材育成塾(試行講座)から数えて 39 講座目。受講企業は延べ約 850 社、受講者数は計 1,300 名に上る。受講者の声を受け、初の試みで交流会を開催。



2018. 9 第 12 回M&Aフォーラム賞(RECOF 賞) 表彰式

9 月 25 日、霞山会館(千代田区霞が関)「三彩の間」にて開催。正賞は【論文】『I F R S 任意適用がM & A の収益性へ与える影響』(天野良明著)。



2018.10 第 30 回M&A実践実務講座 開講 (～11月、全7回、特別編成タイプ)

人材育成塾事業として 40 講座目。実践実務講座は 30 回目の開催と節目。M & A の基礎から実践まで M & A 実務の基本 5 回講座に加え、特別講座 2 回を加えた特別編成では 4 回目の開講。



2018.12 第 13 回M&Aフォーラム賞(RECOF 賞) 募集開始

締切は 2019 年 4 月末日。



2019 年(平成 31 年)

2019. 2 第 31 回M&A実践実務講座 開講 (～3月、全7回、特別編成タイプ)

M & A の基礎から実践まで M & A 実務の 5 回講座に加え、特別講座 2 回を加えた特別編成にて開講。

